

三谷亜矢

メゾソプラノリサイタル

ヨハネス・ブラームス

グスタフ・マーラーと

山田耕筰歌曲の夕べ

J. ブラームス

Die Mainacht Op.43-2

Alte Liebe Op.72-1

Immer leiser wird mein Schlummer Op.105-2

G. マーラー

「子どもの不思議な角笛」より

Wo die schönen Trompeten blasen

Rheinlegendchen

山田耕筰 〈北原白秋の詩による歌曲〉

からたちの花

待ちぼうけ

鐘が鳴ります

... ほか

三谷亜矢 ● メゾソプラノ

Aya MITANI, *mezzosoprano*

山田武彦 ● ピアノ

Takehiko YAMADA, *piano*

2024年 3月 29日(金) 19:00開演／18:30開場

銀座・王子ホール 全席自由 ● 一般 4,000円／学生 2,000円

● 予約・お問合せ：二期会チケットセンター 03-3796-1831 〈平日 10:00～18:00／土曜 10:00～15:00／日祝休〉

● チケット取扱い：王子ホールチケットセンター 03-3567-9990 〈平日 10:00～18:00／土日祝休〉

*未就学児のご入場はお断り申し上げます。

*やむを得ぬ事情により曲目が変更になる場合がございますので予めご了承下さい。

後援・マネジメント：  公益財団法人 東京二期会

後援：一般社団法人日本シューベルト協会



三谷亜矢・メゾソプラノ

Aya MITANI, *mezzosoprano*



兵庫県出身。大阪教育大学特設音楽課程、同大学院、東京藝術大学声楽科及び、同大学院独唱科修了。東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。二期会オペラスタジオ第36期修了。修了時に優秀賞受賞。

読売新人演奏会、ABC新人コンサート、アリオンレクチャーコンサート、ひびけ野ばら88曲コンサート等に出演。2005年日本大学カザルスホール、2014年王子ホール、2018年旧古河邸大谷美術館にてソロ・リサイタルを開催。オペラでは、モーツァルト「フィガロの結婚」のケルビーノ、モンテヴェルディ「ポッペアの戴冠」のオッターヴィア、フンパーディンク「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル、サイトウ記念フェスティバルにてブーランク「カルメル会修道女の対話」のクレール修道女等を演じる。また、宗教曲等では、バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「口短調ミサ曲」「クリスマス・オラトリオ」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、ブラームス「アルト・ラブソディー」、マーラー「復活」「大地の歌」「嘆きの歌」、ヴェルディ「レクイエム」等のアルト・ソロを務める。現在、文教大学教授。日本シューベルト協会会員、二期会会員、日本カール・レーヴェ協会会員、二期会バッハ・バロック研究会会員。

山田武彦・ピアノ

Takehiko YAMADA, *piano*



©S.Imura

東京藝術大学大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞（プルミエ・プリ）を得て卒業。フランスの演奏団体である2e2m、L'itinaire、Triton2等でソリストとして演奏し、現代音楽の紹介を務める。またフランス北部のランス市において大戦後50周年記念式典のために、ヘブライ語による委嘱作品を発表。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。最近では、三浦一馬キンテート、東京グランド・ソロイスト（TGS）などユニークなコンサートの企画にも参加している。東京藝術大学招聘教授を経て現在同大学音楽文化学所属（ソルフェージュ分野主任）、洗足学園音楽大学客員教授。全日本ピアノ指導者協会正会員、日本ソルフェージュ研究協議会理事、日本ピアノ教育連盟会員。

2017年より浅草オペラ100周年記念企画「ああ夢の街浅草！」にて音楽監督を務め、全曲の作・編曲を担当、浅草「東洋館」他にて上演を行う。



王子ホール

東京都中央区銀座4-7-5 03-3564-0200

JR「有楽町駅」銀座口から徒歩7分
地下鉄「銀座駅」A12出口から徒歩1分
地下鉄「銀座一丁目駅」9出口から徒歩2分
地下鉄「東銀座駅」A2出口から徒歩2分